

JF

浜松地域イノベーション推進機構

経 営 状 況 説 明 書

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構の

令 和 6 年 度 決 算

目 次

	頁
1 令和6年度事業の報告・・・・・・・・・・・・・・・・	5
2 令和6年度決算の状況・・・・・・・・・・・・・・・・	25

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構の令和 6 年度決算について

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構の令和 6 年度決算
を地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき次のとおり報告する。

浜松市長 中 野 祐 介

令和 6 年 度

事 業 の 報 告

1 概況

当財団は、静岡県西部地域における産学官金による産業支援の中核的機関として、また、浜松市が策定した「はままつ産業イノベーション構想」に掲げる産業施策の推進機関として、総合的な産業支援の役割を果たしてきました。

令和6年度の地域企業は、物価高騰、人手不足、価格転嫁、カーボンニュートラル対応、新事業創出などの課題に直面しております。当財団では、地域企業の環境変化への対応力や自己変革力の向上という方針のもと、年度当初に掲げた4つの重点支援施策に力点を置き、DXやロボット化、原価管理等の生産性向上に向けた取り組みなど、7つの支援体系に基づく様々な事業に取り組みました。

4つの重点支援施策のうち、「カーボンニュートラルへの取り組みの集中的な支援」では、財団内に脱炭素経営支援ワンストップ窓口を開設し、エネルギー管理士などの専門知識を有する脱炭素経営支援員を配置し、相談対応、現場確認、カーボンニュートラル簡易診断など、一気通貫での伴走支援を実施するとともに、「新製品開発や新規市場への参入に向けた新事業展開支援」では、新規事業に挑戦する企業マインドの醸成を図るため、マーケット戦略等に精通した専門家によるセミナーやワークショップを開催し、持続的な企業成長の実現を促進する支援を実施しました。

さらに、「フォトンバレーセンター事業（光・電子技術活用プロジェクトの推進）」、「次世代自動車センター事業（次世代自動車産業に対応した新事業展開支援）」については、両センターが核となり、新技術の研究開発や技術力の高度化・高付加価値化など、地域企業の持続的発展に向け、支援に取り組みました。フォトンバレーセンターでは、A-SAPによる光・電子技術を活用した産学官金連携による課題解決等を、次世代自動車センターでは、次世代自動車対応支援、カーボンニュートラル対応支援、デジタルものづくり対応支援、サプライチェーン基盤強化支援の4つの支援体系に基づき事業を推進しました。

今後も、地域企業の課題解決に向け、引き続き、企業に寄り添ったきめ細かな支援を実施してまいります。

2 経営成績

(1) 経営の推移

経常収益は621,258千円で、前年度比101.4%、8,655千円の増でした。これは、市委託事業及び次世代自動車センター事業の拡充による委託料、負担金の増額などによるものです。

経常費用は606,717千円で、前年度比100.5%の3,111千円の増でした。これは、市の新規委託事業に伴う脱炭素経営支援員の配置及び専門家派遣に要する謝金等の増加に加え、次世代自動車センター事業における車両分解活動にかかる調査用車両の購入や、3Dスキャナ導入に伴う減価償却費の増加によるものです。当期経常増減額は14,541千円となりました。

指定正味財産の合計額は、A-SAPに関する特定資産の年度末残高51,176千円の増により1,032,118千円となり、当期の正味財産期末残高は、前年度比103.9%、65,717千円増の1,754,521千円となりました。

比較正味財産増減計算書

(単位：千円)

科目	R6 年度	R5 年度	R4 年度	対前年度比	
				R6/R5	R5/R4
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益	621,258	612,603	595,315	101.4%	102.9%
(2) 経常費用	606,717	603,606	588,081	100.5%	102.6%
当期経常増減額	14,541	8,997	7,235	161.6%	124.4%
2 経常外増減の部					
当期一般正味財産増減額	14,541	8,997	7,235	161.6%	124.4%
一般正味財産期首残高	707,862	698,865	691,631	101.3%	101.0%
一般正味財産期末残高	722,403	707,862	698,865	102.1%	101.3%
II 当期指定正味財産増減額	51,176	5,118	△30,948	999.9%	△165.4%
III 正味財産期末残高	1,754,521	1,688,804	1,674,688	103.9%	100.8%

※表示単位未満を四捨五入しているため、表内の計が一致しないことがあります。

(2) 財政状況

資産の部の流動資産 483,576 千円の内訳は、現金預金 335,427 千円、未収金 137,285 千円となりました。未収金は主に国と静岡県からの補助金で、令和 7 年 5 月末までに入金がありました。固定資産 1,392,276 千円の内訳は、基本財産が 605,700 千円、特定資産(財政調整資産、代位弁済準備資産、債務保証事業基金資産、公益目的事業安定化資産、A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業資産等)776,439 千円、その他固定資産(什器備品、電話加入権等)10,137 千円です。資産の合計額は、前年度比 104.8%、85,676 千円増の 1,875,852 千円となりました。これは、A-SAP に関する特定資産について、令和 6 年に契約した事業が継続していることによる特定資産増加や、3D スキャナの購入による固定資産の増加、未払金増に伴う手元資金の増加などに伴うものです。

負債の部の流動負債 91,643 千円の内訳は、未払金 71,634 千円、未払消費税等 9,572 千円、預り金 3,956 千円、賞与引当金 6,482 千円です。負債の合計額は、前年比 119.7%、19,958 千円増の 121,331 千円となりました。これは、浜松市からの受託事業の未払金が増加したことなどが主な要因となります。

正味財産の合計額は、前年比 103.9%の 1,754,521 千円となりました。

比較貸借対照表

(単位：千円)

科目		R6 年度末		R5 年度末		増減額 (A) - (B)	対前年度比 (A) / (B)
		金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比		
資産	流動資産	483,576	25.8%	462,764	25.9%	20,812	104.5%
	固定資産	1,392,276	74.2%	1,327,412	74.1%	64,864	104.9%
	資産計①	1,875,852	100.0%	1,790,176	100.0%	85,676	104.8%
負債	流動負債	91,643	75.5%	76,714	75.7%	14,929	119.5%
	固定負債	29,688	24.5%	24,658	24.3%	5,030	120.4%
	負債計②	121,331	100.0%	101,373	100.0%	19,958	119.7%
正味財産	指定正味財産	1,032,118	58.8%	980,942	58.1%	51,176	105.2%
	(うち基本財産への充当額)	605,700	34.5%	605,700	35.9%	-	100.0%
	(うち特定資産への充当額)	426,418	24.3%	375,242	22.2%	51,176	113.6%
	一般正味財産	722,403	41.2%	707,862	41.9%	14,541	102.1%
	(うち基本財産への充当額)	-	-	-	-	-	-
	(うち特定資産への充当額)	320,333	18.3%	320,333	19.0%	-	100.0%
正味財産計①-②		1,754,521	100.0%	1,688,804	100.0%	65,717	103.9%

※表示単位未満を四捨五入しているため、表内の計が一致しないことがあります。

3 課題への対応状況と今後の方針

(1) 経費削減・抑制対策

当財団の決算は、平成 26 年度以降の決算において黒字を続けています。これは、収入増加・確保を図るとともに、組織体制の見直し等による職員の適正配置・業務改善など、事務事業の適切な執行などに努めてきたことによるものです。

今後も業務改善、事業費の見直しを実施し、経営の健全化に努めてまいります。

(2) 収入増加・確保対策

当財団の経営の健全化のため、経費削減・抑制対策のほか、国等の事業受託の推進、静岡県や浜松市をはじめ周辺市町との連携強化により、収入の増加・確保対策を進めてまいりました。

今後も財団の強みを活かした支援事業を展開し、着実に定量的な成果を上げていくことで、国、静岡県、浜松市からの補助事業、負担金事業、委託事業等の安定的な受託を目指してまいります。

(3) 経営体制強化対策

企業訪問を積極的に行うことにより、地域企業が抱える課題の把握と解決に向けた取り組みを進めるとともに、地域企業とのネットワークの構築と地域企業のニーズやシーズといっ

た情報の蓄積に努めてまいりました。

今後も静岡県西部地域の未来を拓くがんばる中小企業を支援することを基本とし、地域特性を活かした支援事業を、地域企業に寄り添いながら推進してまいります。

また、財務面では、公益法人制度の改革状況なども見据えつつ、収支相償を実現し、公益財団法人の目的に沿った健全経営を実現してまいります。

人材面では、引き続き、専門性の高い支援に必要な優れた人材を確保するため、地域企業や関係機関との連携強化を図るとともに、在職しているコーディネーター及びプロパー職員のスキルアップや働きやすい環境づくりにも努めてまいります。

4 事業実績

令和6年度は、4つの重点支援施策を実行するとともに、地域産業を牽引する中堅企業をはじめ、成長分野や新事業展開に挑戦する中小企業へ積極的に訪問することで、地域の将来を見据えた事業を展開し、地域企業の事業成果に直結する取り組みを行いました。

〈令和6年度の重点施策〉

- (1) 新製品開発や新規市場への参入に向けた新事業展開支援
事業方針策定、知財活用、新事業挑戦支援、販路開拓支援等、新事業展開の各フェーズで切れ目のない支援を実施
- (2) カーボンニュートラルへの取り組みの集中的な支援
相談対応窓口設置、専門家派遣、各種啓発セミナー、ワークショップ等による脱炭素経営の促進
- (3) 光・電子技術活用プロジェクトの推進
光・電子技術を活用した新製品・生産性向上支援、企業課題と光・電子技術とのマッチング人材育成
- (4) 次世代自動車産業に対応した新事業展開支援
次世代自動車対応支援、カーボンニュートラル対応支援、デジタルものづくり対応支援、サプライチェーン基盤強化支援

1 【知る】情報発信

ホームページ、メールマガジン（月2回配信）、中小企業のための支援施策ガイドの発行（浜松版2,500部、県西部広域版3,500部）などにより、中小企業への支援に関する様々な情報を発信しました。ホームページへの年間アクセス数は39,564件（R5：45,888件）でした。

2 【解く】相談・コンシェルジュ

経営・技術・知財など様々な課題を抱える中小企業者などに対して、当財団のコーディネーターが相談に応じる（相談件数1,815件、R5：1,991件）とともに、積極的な企業訪問（企業訪問件数945件、R5：1,225件）を通して、企業の状況・ニーズを把握し適切な助言を行いました。

さらに、専門性を有する相談については、民間の専門家を派遣（専門家派遣件数22社・115回派遣、R5：20社・97回派遣）し、課題の解決に向けたアドバイスをを行いました。

3【興す】創業・新事業展開支援

浜松市・浜松商工会議所と共同で開設した「はままつ起業家カフェ」を中心に創業支援を行いました。浜松地域の産学官金が連携を図り、起業希望者の発掘から、創業者及びベンチャー企業の育成まで、地域一丸となってサポートしました。「はままつ起業家カフェ」での相件数は延べ1,249件（R5：1,216件）、新規創業者件数は80件（R5：82件）でした。

4【活かす】知財総合支援

知的財産に関する相談（相談件数は884件、R5：898件）、知識習得機会の提供、特許等出願支援等について、知財総合支援窓口担当やはままつ知財研究会などの関係機関と連携して、総合的に企業の知財に関する支援を行いました。

(1) 知財講演会、講習会などの開催

件 名	会 場	開催日	参加者数
講演会（知的財産セミナー）	アクトコングレスセンター	1/22	18社20名
講演会（著作権セミナー）	クラウンパレス浜松	2/20	29社49人
初心者向け知財基礎講習会 （全7回×2コース） （特別編1、2）	イノベ機構 セミナー室	①6/28～1/31 ②7/10～2/5 特12/2、2/28	①15人 ②12人 上記参加者
出張出前講習会	県立浜松工業高校	9/20	42人
	樹脂成型企業 （浜名区）	12/26	15人

(2) 知財情報調査活用

ア 地域の知財活用状況調査（2014年～2023年）

イ 特定の経済・経済テーマに対する出願状況調査（2000年～2024年）

(3) 特許等出願支援補助金事業

ア 国内特許等出願補助金（交付確定額：1,442千円、採択件数：11件）

（R5：交付確定額：1,937千円、採択件数：13件）

イ 海外特許等出願補助金（交付確定額：一千円、採択件数：一件）

（R5：交付確定額：1,011千円、採択件数：3件）

5【学ぶ】人材育成支援

製造中核人材育成事業では、現場のマネジメントを担う人材を育成するため、基盤製造技術の説明と実際の現場見学・実習を行う講座を開催し、また、現場力向上人材育成事業では、労働生産性の向上やDXの活用など、現場改善の重要性を啓発するセミナー等を開催しました。

(1) 製造中核人材育成事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
製造中核人材育成講座 （全24回）	ヤマハ発動機株 スズキ歴史館他	5/30～11/21	13社15人

(2) 現場力向上人材育成事業

ア 現場改善の重要性啓発及び改善の基礎知識習得

件 名	会 場	開催日	参加者数
中小ものづくり企業のための現場改善セミナー	グランド ホテル浜松	5/23	31 社 42 人
バックオフィス業務のデジタル効率化セミナー	Web 開催	2/5	25 社 25 人
高付加価値の現場をつくる改善推進スクール（全 5 回）	イノベ機構 セミナー室 労政会館 会議室	7/26, 8/2, 8/9, 8/23, 8/30	14 社 22 人
「成果が上がる、人が育つ、チームが育つ改善推進スクール」（全 5 回）	イノベ機構 セミナー室	11/21, 11/28, 12/5, 12/12, 12/19	13 社 17 人
実践品質管理講座 ①初級編 ②中級編	イノベ機構 セミナー室	① 9/26, 10/ 3 ②11/18, 11/15	①13 社 20 人 ② 9 社 13 人
3D ものづくり実践講座（全 3 回）	イノベ機構 セミナー室	10/4, 10/11 10/18	1 社 2 人
中小製造業の利益改善のための 「原価管理の基本」セミナー	グランド ホテル浜松	7/24 (デマンド配信)	51 社 94 人 (39 社 44 人)
「原価計算の基礎とコストダウンへの活かし方」ワークショップ	浜松労政会館	9/20	18 社 24 人

イ 改善実践支援

実施内容	企業数	実施期間	支援回数
技術コーディネーター等の派遣による原価管理、現場改善の伴走支援	7 社 (西部地域企業)	通年	22 回

(3) 企業力向上促進事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
生産性向上・新規価値創出事例から学ぶ 売上・利益成長のヒントセミナー	FUSE	5/20	22 社 30 人
セミナー参加者へのアフターフォロー		伴走支援：6 社	
DX 人材リスティングセミナー	浜松労政会館	2/18	10 社 10 人
データサイエンス啓発セミナー	グランド ホテル浜松	11/5	25 社 36 人

6【創る】新事業開発支援

新たな技術や製品の事業化を支援するため、企業間連携機会の創出などを行いました。また、国、県、市などの各種補助金制度等の活用を支援することで、地域企業の新技術開発や経営基盤強化を促進しました。

(1) 新産業創出支援事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
ものづくり企業向けデジタル経営 セミナー（全3回）	グラント ホテル浜松	① 9/24 ② 10/29 ③ 11/26	① 22社 26人 ② 16社 17人 ③ 16社 16人
セミナー参加者へのアフターフォロー		伴走支援：24社	
スマートファクトリー化伴走支援 （生産性向上セミナー参加企業、スマート ファクトリー化を推進したい企業 等）		10/1～ 全5回	1社
IoT・ロボット導入企業見学会	(株)ジーアクト （浜名区）	10/11	14社 14人
産業用ロボット教示スクール （全6回）	(株)東洋鐵工所	① 4/17, 4/18 ② 6/19, 6/20 ③ 8/21, 8/22 ④ 10/16, 10/17 ⑤ 12/18, 12/19 ⑥ 2/ 5, 2/ 6	① 10社 10人 ② 11社 11人 ③ 12社 12人 ④ 10社 12人 ⑤ 10社 12人 ⑥ 9社 12人
ロボット活用技術セミナー （全4回）	ポリテクカレッ ジ浜松	① 7/10, 7/11 ② 8/28, 8/29 ③ 11/13, 11/14 ④ 2/26, 2/27	① 8社 9人 ② 8社 9人 ③ 6社 7人 ④ 6社 8人
製造業向け IoT 実践講習会（全2回）	イノベ機構 セミナー室	① 12/ 3 ② 2/20	① 15社 19人 ② 4社 4人
DX 連携ワークショップ（全2回）	浜松商工会議所 会議室	11/7, 11/29	15社 15人
異業種間交流コミュニティの形成 支援	浜松商工会議所 会議室	3/26	4社 4人
ロボット導入課題解決ワーク ショップ	イノベ機構 セミナー室	12/11	11社 17人

◆ワンストップ相談窓口「スマートものづくり支援デスク」

設置日：令和2年4月1日

相談実績：70件（デジタル：35件、ロボット：15件、IoT：0件、生産性向上：20件）

（R5：107件 デジタル：75件、ロボット：10件、IoT：4件、生産性向上：18件）

技術連携マッチング：10件（R5：6件）

ロボット・IoT 導入支援：1件（R5：4件）

(2) 新事業創出支援事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
新事業創出支援事業キックオフセミナー	FUSE	6/21	23 社 33 人
成長分野進出促進セミナー	The Garage for Startups	12/6	21 社 34 人
マインド醸成ワークショップ (全 3 回)	The Garage for Startups	① 7/23 ② 8/ 6 ③ 8/ 9	①10 社 13 人 ②19 社 20 人 ③12 社 13 人
デザイン思考ワークショップ (全 3 回)	The Garage for Startups	7/30, 8/29, 9/10	12 社 20 人
インキュベーション・アクセラレーションプログラム	FUSE WEB 開催	9/20～2/28	16 社 38 人

(3) 新事業挑戦支援事業

◆浜松市新事業挑戦事業費補助金（交付確定額：2,414 千円、採択件数：3 件）

浜松市内の中小企業者に対し、浜松市が製品開発における一次試作開発費に係る経費の一部を補助するため、補助金の準備業務と伴走支援業務を行う。

◆浜松市新産業創出事業費補助金（交付確定額：93,558 千円、採択件数：14 件）

浜松市内中小企業等に対し成長 7 分野に関係する新製品開発に要する費用の一部を補助する。財団は、本事業の準備業務及び伴走支援を行う。

(4) 中小企業脱炭素経営支援事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
中小企業のための脱炭素経営ミニセミナー	イノベ機構 セミナー室	① 6/24 ② 6/27	① 3 社 11 人 ② 2 社 10 人
中小企業のための脱炭素経営セミナー	グランド ホテル浜松	7/11	115 社 147 名

◆ワンストップ相談窓口「はままつ脱炭素経営支援デスク」

設置日：令和 6 年 4 月 1 日

相談会による相談数：5 社

脱炭素経営支援員による支援企業数：37 社

◆ワーキンググループ運営

コンソーシアムメンバー7 機関（市、商工会議所、静岡銀行、浜松いわた信用金庫、遠州信用金庫、浜松新電力、イノベーション推進機構）によるワーキンググループの運営

管理者会議：2 回（4/25、3/11）

担当者会議：4 回（5/30、8/29、12/17、1/24）

◆専門家派遣

脱炭素経営、CN 簡易診断、カーボンニュートラル推進等に課題を持つ企業へ専門家を派遣し課題解決に向け支援（8 社 40 回）

(5) サイバーセキュリティ対策促進事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
中小企業のための BCP 対策セミナー	クラウン パレス浜松	2/18	9 社 12 人
中小企業のためのサイバーセキュリティ対策セミナー	イノベ機構 セミナー室	3/11	5 社 5 人

(6) 競争的資金活用支援事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
補助金獲得支援セミナー	グランド ホテル浜松	4/18	81 社 89 人
イノベーションアクション支援 (競争的資金獲得伴走支援)	芝原工業(株)	4 月～3 月	1 社 1 テーマ

◆成長型中小企業等研究開発支援事業 (Go-Tech 事業)

新規事業採択：1 件 (交付確定額：19,802 千円) (R5：0 件・交付確定額：一千円)

継続事業：5 件 (交付確定総額：114,379 千円)

◆各種補助金新規申請支援

個別相談：11 社 11 件 申請支援：3 社 3 件

7 【拓く】販路開拓支援

自社製品技術の新たな販路開拓を支援するため、ものづくり販路開拓支援では、国内外で開催される展示会出展経費の一部を支援しました。また、マッチング支援では、大企業等との商談やマッチングの機会を提供し、販路開拓・受注獲得などのビジネスチャンスを創出するとともに、事業化につながる新たな需要の掘り起こしを図りました。(マッチング数 50 件、R5：71 件)

(1) ものづくり販路開拓事業費補助金事業

国内 (交付確定額：11,587 千円、採択件数：62 件)

(R5：交付確定額：11,569 千円、採択件数：59 件)

海外 (交付確定額：6,809 千円、採択件数：14 件)

(R5：交付確定額：6,474 千円、採択件数：13 件)

(2) トライアル発注販路拡大事業

浜松市が実施するトライアル発注の認定業務

認定企業：6 社 7 製品・サービス、浜松市導入：1 製品・サービス

(3) マッチング支援事業

ア 大手企業とのマッチング商談会

開催日	企業名	方式	参加企業数	成果
12/4	浜松ホトニクス(株)	展示商談会	14 社	マッチング 9 件

イ 地域のマッチング技術商談会への出展

件 名	会 場	開催日	出展企業・来場者数
第 14 回産業振興フェア in いわた	アミューズ豊田	11/8, 11/9	193 社・7,400 人

ウ 販路開拓コーディネート支援

経営支援 NP0 クラブと連携し、地域企業と大手企業との技術マッチングを実施

地域企業 4 社を支援し、大手企業やスタートアップ企業等とのマッチングを支援

(4) デジタル化推進事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
中小企業のための WEB マーケティングセミナー（入門編）	アクト研修交流センター	6/6	38 社 46 人
中小企業のための WEB マーケティング講座（実践編）	イノベ機構 セミナー室	① 7/ 4 ② 7/ 4 ③ 7/23	①7 社 8 人 ②6 社 7 人 ③7 社 8 名
デジタルマーケティングハンズオン支援	支援企業内	10 月～3 月	4 社

(5) 海外ビジネス展開支援事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
海外オンラインマーケティングセミナー	Web 開催	3/4	15 人
自社製品法規入門講座	イノベ機構 セミナー室	8/29	11 社 12 人
海外認証規格セミナー（CE マーキング入門編）	イノベ機構 セミナー室	9/5	10 社 13 人

8 【創る】フォトンバレーセンター事業

「光・電子技術を活用した未来創成ビジョン（フォトンビジョン）」の実現に向け、地域の中核支援機関として、大学の産学連携推進組織や金融機関、官公庁などの各セクターとの連携を強化するとともに、企業群のネットワーク化を進め、入口から出口までを一貫して支援する体制を構築しました。

この体制の下、大学シーズと企業ニーズのマッチングをはじめ、光・電子技術活用のためのセミナーなどの人材育成事業や光・電子技術の活用による生産性向上に取り組む企業などの支援を行いました。

(1) ビジネスマッチング業務

ア コーディネート事業 支援・相談件数：990 件（R5：850 件）

イ 参入啓発セミナー

件 名	会 場	開催日	参加者数
製造業を支えるレーザー微細加工技術（浜松市）	浜松工業技術 支援センター	10/31	39 人
中小企業における最新 AI 等の活用術（磐田市）	アミューズ 豊田	11/8	68 人

AI 外観検査の内製化方法 (掛川市)	掛川 商工会議所	1/22	25 人
モノづくりの現場と AI の融合 (袋井市)	キラット あきはホール	12/17	41 人
中小企業向け AI/DX 入門講座 (湖西市)	湖西地域職業 訓練センター	11/29	26 人
中小企業向け AI/DX 入門講座 (御前崎市)	なぶら館	2/7	15 人
生成 AI の活用方法を学ぶ (菊川市)	菊川市 商工会館	1/27	28 人
協働ロボットの活用とその可能性 (森町)	森アリーナ	9/13	19 人

ウ ひかり塾

日 程		対 象	参加者数
全 9 回	5/24, 6/7, 8/6, 8/23, 10/24, 11/28 1/16, 1/30, 2/13	浜松商工会議所、ジェトロ浜松、静岡銀行、浜松磐田信用金庫、遠州信用金庫、静岡信用金庫、しずおか焼津信用金庫、静岡県信用保証協会、静岡地域、沼津地域、伊東地域、三島地域、志太榛原地域、掛川地域、袋井地域、湖西地域の産官学金関係団体・企業 等	98 人

(2) 産学官金連携事業

ア 展示会出展支援

件 名	会 場	開催日	出展社数
OPIE' 24 レーザーEXPO	パシフィコ 横浜	4/24～4/26	6 社

イ 広報発信事業

広報媒体（パンフレット、ホームページ、キラピカマップ）の作成及び運用
県西部地域の展示会における情報発信

件 名	会 場	開催日	出展企業数
第 14 回産業振興フェア in いわた	アミューズ 豊田	11/8, 11/9	193 社

ウ 光を利用したものづくりに関するセミナー

件 名	会 場	開催日	参加者数
第 1 回「目視検査の常識を覆す!『周辺視目視検査法』入門」	ふじさん めッセ	7/16	22 人
第 2 回 周辺視目視が体験できる「目視検査改善のススメ」	グランド ホテル浜松	11/18	21 人

エ 健康機器分野新規参入・薬機法関連セミナー

件 名	会 場	開催日	参加者数
第 1 回「分かりやすい医療機器と薬機法（入門編）」	浜松商工会議所 会議室	10/28	21 人
第 2 回「医療ヘルスケア関連ソフトウェアと『プログラム医療機器』（入門編）」	浜松商工会議所 会議室	11/11	16 人
第 3 回「医療機器産業への参入の実際と課題及び業許可等」	浜松商工会議所 会議室	11/25	19 人
第 4 回「医療機器の品質マネジメントと QMS 省令の構築」	浜松商工会議所 会議室	12/ 9	11 人
第 5 回「医療機器の開発におけるリスクマネジメントと医療機器の許可等の申請」	浜松商工会議所 会議室	12/23	14 人

オ ビジネスプロデュース力養成ラボ（B-LABO）2024

件 名	会 場	開催日	参加者数
セミナー	アクトコング レスセンター	7/25	27 人
ワークショップラボ（全 8 回）	市内会議室	9/6～12/13	7 社 7 人
成果発表会	アクトコング レスセンター	12/13	7 社 7 人

カ ひかりと遊ぼう

件 名	会 場	開催日	参加者数
キラピカラボ 2024	静岡大学浜松 キャンパス内 佐鳴会館	8/9	21 家族 59 人

キ ハイスクールひかり塾

対 象	開催日	参加者数
下田高校（普通科・理数科の生徒（1～3）年希望者）	6/ 8	14 人
浜松工業高校 電気科 3 年生 電子班	9/30	15 人
浜松工業高校 理数工学科 2 年生	9/30	34 人
浜松工業高校 電気科 2 年生	12/13	38 人

(3) 光・電子技術活用支援事業

- ◆光・電子活用チャレンジ事業費補助金（交付確定額：6,625 千円、採択件数：4 件）
 (R5: 交付確定額：6,335 千円、採択件数：4 件)

(4) 世界的ネットワーク構築支援事業

- ア 財団パンフレット等、資料の英語版・ドイツ語版の作成
 イ シンガポール経済開発庁副長官 来所・対応（7/25）
 ウ 中国浙江省 来所・対応（9/27）
 エ ドイツフォトニクスデイズ 出展（10/9、10/10）
 オ ドイツテューリンゲン州開発公社および OptoNet との MOU 再締結（2/26）

(5) A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業

光・電子技術を活用して中小企業の新産業創出と既存事業の高度化を実現するため、大学の知見を企業の力へ最速でつなげていくプロジェクト型技術支援事業

◆新規プロジェクト採択 12 件、事業完了 4 件（うち 3 件は R5 採択分）、委託金額 18,824 千円
（R5：採択件数 12 件、事業完了 11 件（うち 2 件は R4 採択分）、委託金額 54,677 千円）

(6) 静岡県中小企業制度融資及び新規・地域産業立地事業費補助金

成長産業分野支援資金

融資実績：9 件 1,751,000 千円（R5：融資実績：12 件 2,395,000 千円）

9【創る】次世代自動車センター事業

地域中小企業が次世代自動車に搭載される部品を開発するための 4 つの支援（次世代自動車対応支援、カーボンニュートラル対応支援、デジタルものづくり対応支援、サプライチェーン基盤強化支援）に基づき自動車ビジネス産業の環境変化に対応することを推進し、新技術開発や現場改善等を通じて提案力の向上、収益力の向上を支援しました。

・会員企業：令和 7 年 3 月末時点：528 社（令和 6 年 3 月末時点：530 社）

(1) 次世代自動車対応支援事業

ア 次世代自動車センター浜松フォーラム

件 名	会 場	開催日	参加者数
次世代自動車センターフォーラム	グランド ホテル浜松	4/15	120 社 222 人

イ 技術動向講演会

件 名	会 場	開催日	参加者数
技術動向講演会（CASE） （講演会後に交流会実施）	グランド ホテル浜松	11/18	97 社 173 人 （37 社 64 人）

ウ 会員企業アンケート調査

件 名	会 場	開催日	参加者数
第 7 回アンケート結果報告会 （CASE 関連）	Web 開催	7/4	40 社 44 人
第 8 回アンケート調査 （CASE 関連）	—	2 月	会員企業

エ 海外イベント視察報告会

件 名	会 場	開催日	参加者数
北京モーターショー（4/22～4/27） パリモーターショー（10/15～10/20）	—	資料配布	207 社 278 人 189 社 229 人
（CASE 関連）CES2025（1/9～1/11）	Web 開催	3/18	99 社 351 社

オ 部品ベンチマーク活動及び報告会

件 名	会 場	開催日	参加者数
部品分解調査説明会	Web 開催	① 4/26 ② 1/31	① 101 社 423 人 ② 102 社 295 人
部品ベンチマークルーム見学	浜松商工会議所 会館 1 階	通年	128 回 536 人
ベンチマーク部品貸出し	—	通年	7 社 22 部品
会員企業による分解調査結果報告会	アクト展示 イベントホール	3/25	88 社 169 人

◆部品測定用 3D スキャナ型三次元測定機の導入（令和 6 年 5 月から稼働）

カ 車両分解活動

件 名	内 容	開催日	参加者数
BYD 製「ATTO 3」及び BMW 製「CE 04」の 分解調査	車両展示説明会	6/25	47 社 96 人
	①試乗会「ATTO 3」	①8/26, 8/27	① 49 社 113 人
	②試乗会「CE 04」	②7/31	② 27 社 39 人
	電動パワートレイン分解調査	9 月～2 月	—
車両分解調査活動報告会（アクト展示イベントホール）		3/25	88 社 169 人

キ 次世代自動車搭載部品の現場見学会

件 名	会 場	開催日	参加者数
次世代自動車搭載部品の現場見学会	三重県三重郡 川崎市	① 9/6	① 22 社 22 人
		② 2/6	② 21 社 21 人

ク 企業訪問活動

先行開発取り組み状況調査、固有技術探索活動状況調査、製造時 CO2 削減取り組み状況調査、技術マッチング活動 等

ケ 試作部品等製作委託

第 1 回公募（6/10～6/17） 審査会 7/16 採択 1 社

第 2 回公募（8/23～8/30） 審査会 10/9 採択 2 社

コ 開発企業向け固有技術探索基礎講座

件 名	会 場	開催日	参加者数
説明会	Web 開催	9/5	15 社 37 人
基礎講座	Web 開催	12/3	1 社 1 人

サ 自動車工学関連講座

件 名	会 場	開催日	参加者数
新入・若手社員向け講座（全 4 回）	Web 開催	① 4/10	① 55 社 287 人
		② 5/15	② 64 社 214 人
		③ 6/24	③ 78 社 288 人
		④ 7/30	④ 63 社 199 人

中堅技術者向け講座（全6回）	Web 開催	① 5/16 ② 6/13 ③ 7/18 ④ 9/12 ⑤ 10/17 ⑥ 11/14	① 71 社 510 人 ② 71 社 375 人 ③ 74 社 438 人 ④ 70 社 530 人 ⑤ 88 社 219 人 ⑥ 89 社 370 人
モーター及び電気自動車（全5回） 第1回 ①前編・②後編 第2回 ③前編・④後編 第3回 ⑤	Web 開催	① 8/30 ② 11/12 ③ 10/ 3 ④ 11/28 ⑤ 12/19	① 66 社 317 人 ② 58 社 253 人 ③ 83 社 374 人 ④ 66 社 244 人 ⑤ 76 社 265 人
振動騒音の測定方法及び分析手法 （全2回）	Web 開催	① 8/22 ② 8/27	① 17 社 28 人 ② 16 社 28 人
振動騒音性能の基礎	Web 開催	10/23	57 社 224 人
サスペンション・ステアリング・ ブレーキの基礎	Web 開催	11/15	59 社 269 人
衝突安全性能の基礎	Web 開催	12/11	45 社 133 人
熱マネジメントの基礎	Web 開催	① 1/30 ② 2/21	① 59 社 208 人 ② 46 社 161 人
自動運転技術の基礎	Web 開催	3/14	36 社 121 人

シ 技術マッチング活動

大手メーカー等からの試作部品製作依頼に対し、ニーズに合った会員企業を推薦（7 社）

(2) カーボンニュートラル支援事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
中小企業脱炭素経営セミナー	グランド ホテル浜松	7/11	115 社 147 人
製造時 CO2 削減計画策定の基礎講座	Web 開催	1/27	65 社 191 名

(3) デジタルものづくり対応支援事業

ア サイバーセキュリティ対策基礎講座

件 名	会 場	開催日	参加者数
サイバーセキュリティ対策ワーク ショップ	イノベ機構 セミナー室他	① 6/ 6 ② 3/12	① 11 社 22 人 ② 20 社 39 人
情報セキュリティ対策基礎講座	Web 開催	10/16	49 社 230 人

イ 3D プリンタ実用化プロジェクト

件 名	会 場	開催日	参加者数
個別チーム活動状況報告会及び技術 セミナー	浜松商工会議所 会議室	2/12	4 社 18 人

ウ デジタル人材育成事業

件 名	会 場	開催日	参加者数
市販 AI センサーを使った品質検査 研修会	イノベ機構 セミナー室	9/25	3 社

変化点管理帳票のデータ化研修会	スズキ㈱ 会議室	10/18	3 社
-----------------	-------------	-------	-----

エ ものづくり基礎講座

件 名	会 場	開催日	参加者数
モデルベース開発基礎講座	Web 開催	2/27	43 社 150 人
構造部材による軽量化基礎講座	Web 開催	2/ 3	60 社 289 人

オ 工学系学生のインターンシップ事業

受入企業募集：令和 5 年 8 月 1 日～8 月 30 日 応募企業数：4 社

インターンシップ学生募集：令和 6 年 11 月～12 月

インターンシップ実施時期：令和 7 年 3 月

(4) サプライチェーン基盤強化支援事業

ア 現場改善のための企業訪問

改善課題のある会員企業を対象とした技術コーディネーターの訪問相談(訪問企業:16 社)

イ 小規模企業向け固有技術探索活動報告及び説明会・基礎講座

件 名	会 場	開催日	参加者数
説明会	Web 開催	① 4/23 ②11/26	① 9 社 13 人 ② 3 社 3 人
基礎講座（全 2 回）	Web 開催	①5/27, 6/28 ②12/16	① 2 社 5 人 ② 1 社 3 人

ウ 現場改善のための基礎講座

件 名	会 場	開催日	参加者数
5S・生産管理・在庫管理・品質管理	浜松商工会議所 会議室	9/3	23 社 35 人
希望企業に対する個別訪問ワークショップ		10 月～3 月	5 社

(5) その他（関連支援機関との連携等）

ア 静岡県先端産業創出プロジェクト

開催日：6/21, 2/26

イ ミカタプロジェクト全国連絡会議

開催日：6/7, 9/30, 3/17

ウ 静岡県信用保証協会との連携会議

開催日：7/1, 1/28

エ 次世代自動車関連産業支援機関との定例リモート会議

開催日：5/28, 7/18, 10/10, 12/19, 2/26

会議実施機関：（公財）埼玉県産業振興公社 次世代モビリティセンター埼玉

（公財）ひろしま産業振興機構 カーテクノロジー革新センター

（公財）浜松地域イノベーション推進機構 次世代自動車センター浜松

オ CASE 対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業
 (国：地域支援拠点運営事業) 交付確定額：7,960 千円

5 理事会及び評議員会等決議事項

(1) 理事会決議事項

議決番号	開催年月日	件 名
第 1 号議案	R6. 6. 3	令和 5 年度 事業報告承認について
第 2 号議案	R6. 6. 3	令和 5 年度 収支決算承認について
第 3 号議案	R6. 6. 3	規程の改定について
第 4 号議案	R6. 6. 3	令和 6 年度 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
第 5 号議案	R6. 6. 19	理事長（代表理事）1 名選定の件
第 6 号議案	R6. 6. 19	副理事長 1 名選定の件
第 7 号議案	R6. 6. 19	副理事長 1 名選定の件
第 8 号議案	R6. 6. 19	専務理事 1 名選定の件
第 9 号議案	R6. 11. 20	令和 6 年度 収支補正予算について
第 10 号議案	R6. 11. 20	はままつ新事業創出資金調達促進事業業務方法書の制定について（旧債務保証事業）
第 11 号議案	R6. 11. 20	令和 6 年度 第 2 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
第 12 号議案	R7. 3. 13	令和 6 年度 収支補正予算について
第 13 号議案	R7. 3. 13	令和 7 年度 事業計画について
第 14 号議案	R7. 3. 13	令和 7 年度 収支予算、資金調達及び設備投資の見込みに ついて
第 15 号議案	R7. 3. 13	はままつ新事業創出資金調達促進事業実施に伴う事業実施 基金の取り崩し等について
第 16 号議案	R7. 3. 13	はままつ新事業創出資金調達促進事業業務方法書の制定 （訂正）について
第 17 号議案	R7. 3. 13	事業実施基金に関する規程の改正について
第 18 号議案	R7. 3. 13	役員等賠償責任保険契約について
第 19 号議案	R7. 3. 13	事務局運営規程等の改正について
第 20 号議案	R7. 3. 13	令和 6 年度 第 3 回評議員会の日時及び場所並びに目的で ある事項等について
第 21 号議案	R7. 3. 25	令和 6 年度 第 4 回評議員会の日時及び場所並びに目的で ある事項等について
第 22 号議案	R7. 3. 25	事務局長の任免について

(2) 評議員会決議事項

議決番号	開催年月日	件 名
第 1 号議案	R6. 6. 19	評議員の任期満了に伴う選任について
第 2 号議案	R6. 6. 19	理事の任期満了に伴う選任について
第 3 号議案	R6. 6. 19	監事の任期満了に伴う選任について
第 4 号議案	R6. 6. 19	令和 5 年度 収支決算承認について
第 5 号議案	R6. 12. 5	令和 6 年度 収支補正予算について
第 6 号議案	R7. 3. 21	令和 6 年度 収支補正予算について
第 7 号議案	R7. 3. 21	令和 7 年度 事業計画について
第 8 号議案	R7. 3. 21	令和 7 年度 収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて
第 9 号議案	R7. 3. 21	役員の報酬等に関する規程の改正について
第 10 号議案	R7. 3. 21	理事の選任について

6 役員に関する事項

(1) 役員名簿(令和 7 年 3 月 31 日現在)

役職	氏名
理事長	古橋 利広
副理事長	伊東 幸宏
副理事長	望月 英二
専務理事	江馬 正信
理事	石川 雅洋
理事	川田 善正
理事	櫻井 可彦
理事	野崎 健
理事	服部 貴應
理事	藤井 茂樹
理事	丸山 平二
理事	山本 清二
監事	山内 致雄
監事	中野 純

役職	氏名
評議員	伊藤 博康
評議員	井上 勝
評議員	小栗 昭夫
評議員	小澤 哲夫
評議員	河合 正志
評議員	北嶋 秀明
評議員	高橋 良和
評議員	田中 知訓
評議員	仲野 哲央
評議員	三輪 久夫
評議員	吉村 重幸
評議員	若原 昭浩

(2) 役員の異動

就任日	役職	氏名
R6. 6. 19	評議員	高橋 良和
R6. 6. 19	理事	石川 雅洋
R6. 6. 19	理事	野崎 健

辞任日	役職	氏名
R7. 3. 31	評議員	高橋 良和
R7. 3. 31	評議員	若原 昭浩
R7. 3. 31	理事	川田 善正

7 職員に関する事項

所属	人数		備考
	R7. 3. 31	R6. 3. 31	
事務局長	1	1	浜松市派遣 1
総務企画部	5	5	浜松市派遣 1 正規職員 3 嘱託員等 1
事業推進部	18	21	浜松市派遣 1 企業等派遣 2 正規職員 7 契約職員 4 嘱託員等 4
フotonバレーセンター	13	13	浜松市派遣 1 県派遣 2 契約職員 8 嘱託員等 2
次世代自動車センター	10	10	浜松市派遣 1 企業等派遣 2 契約職員 6 嘱託員等 1
計	47	50	

令和 6 年 度

決 算 の 状 況

貸借対照表
令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	335,426,659	316,914,439	18,512,220
未収金	137,285,085	139,950,603	△ 2,665,518
貯蔵品	129,314	108,128	21,186
前払費用	10,735,410	5,790,700	4,944,710
流動資産合計	483,576,468	462,763,870	20,812,598
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	1,580,099	1,831,303	△ 251,204
投資有価証券	604,119,901	603,868,697	251,204
基本財産合計	605,700,000	605,700,000	0
(2) 特定資産			
財政調整資産	60,000,000	60,000,000	0
代位弁済準備資産	52,333,194	52,333,194	0
債務保証事業基金資産	360,000,000	360,000,000	0
公益目的事業基盤安定化資産	208,000,000	208,000,000	0
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業資産	66,418,206	15,241,770	51,176,436
退職給付引当資産	29,687,806	24,658,281	5,029,525
特定資産合計	776,439,206	720,233,245	56,205,961
(3) その他固定資産			
什器備品	9,801,334	1,144,034	8,657,300
電話加入権	315,200	315,200	0
出資金	20,000	20,000	0
その他固定資産合計	10,136,534	1,479,234	8,657,300
固定資産合計	1,392,275,740	1,327,412,479	64,863,261
資産合計	1,875,852,208	1,790,176,349	85,675,859
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	71,634,344	56,332,721	15,301,623
未払消費税等	9,571,700	10,066,800	△ 495,100
前受金	0	200,000	△ 200,000
預り金	3,955,548	4,108,275	△ 152,727
賞与引当金	6,481,660	6,006,588	475,072
流動負債合計	91,643,252	76,714,384	14,928,868
2. 固定負債			
退職給付引当金	29,687,806	24,658,281	5,029,525
固定負債合計	29,687,806	24,658,281	5,029,525
負債合計	121,331,058	101,372,665	19,958,393
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業補助金	33,209,103	7,620,885	25,588,218
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業負担金	33,209,103	7,620,885	25,588,218
指定正味財産受入額	965,700,000	965,700,000	0
指定正味財産合計	1,032,118,206	980,941,770	51,176,436
(うち基本財産への充当額)	(605,700,000)	(605,700,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(426,418,206)	(375,241,770)	(51,176,436)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	722,402,944	707,861,914	14,541,030
(うち特定資産への充当額)	(320,333,194)	(320,333,194)	(0)
正味財産合計	1,754,521,150	1,688,803,684	65,717,466
負債及び正味財産合計	1,875,852,208	1,790,176,349	85,675,859

正味財産増減計算書
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	12,419,382	12,455,182	△ 35,800
基本財産運用益計	12,419,382	12,455,182	△ 35,800
特定資産運用益			
債務保証基金受取利息	3,291,567	3,247,094	44,473
公益目的事業基盤安定化資産受取利息	2,446,512	2,246,792	199,720
特定資産受取利息	50,536	1,561	48,975
特定資産運用益計	5,788,615	5,495,447	293,168
受取会費			
賛助会員受取会費	1,300,000	1,300,000	0
受取会費計	1,300,000	1,300,000	0
事業収益			
受取国委託料	7,959,563	10,268,380	△ 2,308,817
受取浜松市委託料	197,836,000	176,209,499	21,626,501
事業収益計	205,795,563	186,477,879	19,317,684
受取補助金等			
受取国庫補助金	114,380,737	123,324,932	△ 8,944,195
受取静岡県補助金	8,984,000	8,921,000	63,000
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業補助金	9,411,782	27,338,615	△ 17,926,833
受取補助金等計	132,776,519	159,584,547	△ 26,808,028
受取負担金			
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業負担金	9,411,782	27,338,615	△ 17,926,833
県市町負担金	230,711,585	205,981,375	24,730,210
受取事業参加負担金	21,039,500	12,257,500	8,782,000
受取事務管理負担金	1,622,070	1,596,720	25,350
受取負担金計	262,784,937	247,174,210	15,610,727
雑収益			
受取利息	33,732	879	32,853
雑収入	359,080	114,380	244,700
雑収益計	392,812	115,259	277,553
経常収益計	621,257,828	612,602,524	8,655,304
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	1,729,913	1,748,364	△ 18,451
給料手当	162,470,605	168,546,108	△ 6,075,503
賞与引当金繰入額	4,863,658	4,487,266	376,392
福利厚生費	27,072,774	26,136,920	935,854
退職給付費用	4,387,630	3,872,620	515,010
会議費	434,484	134,706	299,778
旅費交通費	9,303,926	9,017,546	286,380
通信運搬費	2,522,468	2,122,229	400,239
減価償却費	2,543,560	698,138	1,845,422
消耗品費	27,957,571	9,811,453	18,146,118
資料購入費	1,412,551	1,132,410	280,141
印刷製本費	4,458,716	4,641,432	△ 182,716
燃料費	546,226	557,925	△ 11,699
光熱水料費	717,012	655,167	61,845
賃借料	48,827,915	45,230,689	3,597,226
保険料	353,221	173,480	179,741
諸謝金	26,444,000	21,121,458	5,322,542
租税公課	24,833,418	21,122,423	3,710,995
支払負担金	4,004,700	3,682,664	322,036
支払助成金	120,592,990	128,506,678	△ 7,913,688
委託費	96,286,489	114,910,048	△ 18,623,559
広告宣伝費	1,125,080	2,154,217	△ 1,029,137
雑費	657,037	553,553	103,484
事業費計	573,545,944	571,017,494	2,528,450

科目	当年度	前年度	増減
管理費			
役員報酬	2,541,391	2,549,299	△ 7,908
給料手当	14,661,108	14,731,484	△ 70,376
賞与引当金繰入額	990,433	925,133	65,300
福利厚生費	6,047,948	6,207,557	△ 159,609
退職給付費用	641,895	726,349	△ 84,454
会議費	232,312	130,719	101,593
旅費交通費	263,346	302,740	△ 39,394
通信運搬費	110,598	96,991	13,607
消耗品費	224,387	189,727	34,660
資料購入費	5,710	5,707	3
印刷製本費	3,760	4,556	△ 796
光熱水料費	33,083	28,914	4,169
賃借料	1,710,266	1,607,230	103,036
保険料	519,280	503,810	15,470
諸謝金	2,506,405	2,473,790	32,615
租税公課	1,892,206	1,669,525	222,681
支払負担金	288,500	307,175	△ 18,675
委託費	449,375	75,505	373,870
雑費	48,851	52,000	△ 3,149
管理費計	33,170,854	32,588,211	582,643
経常費用計	606,716,798	603,605,705	3,111,093
評価損益等調整前当期経常増減額	14,541,030	8,996,819	5,544,211
当期経常増減額	14,541,030	8,996,819	5,544,211
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	14,541,030	8,996,819	5,544,211
一般正味財産期首残高	707,861,914	698,865,095	8,996,819
一般正味財産期末残高	722,402,944	707,861,914	14,541,030
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	12,419,382	12,455,182	△ 35,800
基本財産運用益計	12,419,382	12,455,182	△ 35,800
特定資産運用益			
特定資産受取利息	3,291,567	3,247,904	43,663
特定資産運用益計	3,291,567	3,247,904	43,663
受取補助金等			
受取国庫補助金	114,380,737	123,324,932	△ 8,944,195
受取静岡県補助金	8,984,000	8,921,000	63,000
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業補助金	35,000,000	29,898,061	5,101,939
受取補助金等計	158,364,737	162,143,993	△ 3,779,256
受取負担金			
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業負担金	35,000,000	29,897,608	5,102,392
受取負担金計	35,000,000	29,897,608	5,102,392
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	157,899,250	202,626,248	△ 44,726,998
当期指定正味財産増減額	51,176,436	5,118,439	46,057,997
指定正味財産期首残高	980,941,770	975,823,331	5,118,439
指定正味財産期末残高	1,032,118,206	980,941,770	51,176,436
Ⅲ 正味財産期末残高	1,754,521,150	1,688,803,684	65,717,466

正味財産増減計算書内訳表
令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息		12,419,382	12,419,382
基本財産運用益計		12,419,382	12,419,382
特定資産運用益			
債務保証基金受取利息	3,291,567		3,291,567
公益目的事業基盤安定化資産受取利息	2,446,512		2,446,512
特定資産受取利息	50,536		50,536
特定資産運用益計	5,788,615		5,788,615
受取会費			
賛助会員受取会費		1,300,000	1,300,000
受取会費計		1,300,000	1,300,000
事業収益			
受取国委託料	7,895,919	63,644	7,959,563
受取浜松市委託料	181,443,800	16,392,200	197,836,000
事業収益計	189,339,719	16,455,844	205,795,563
受取補助金等			
受取国庫補助金	114,380,737		114,380,737
受取静岡県補助金	8,984,000		8,984,000
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業補助金	9,411,782		9,411,782
受取補助金等計	132,776,519		132,776,519
受取負担金			
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業負担金	9,411,782		9,411,782
県市町負担金	216,211,585	14,500,000	230,711,585
受取事業参加負担金	21,039,500		21,039,500
受取事務管理負担金		1,622,070	1,622,070
受取負担金計	246,662,867	16,122,070	262,784,937
雑収益			
受取利息	28,828	4,904	33,732
雑収入	275,000	84,080	359,080
雑収益計	303,828	88,984	392,812
経常収益計	574,871,548	46,386,280	621,257,828
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	1,729,913		1,729,913
給料手当	162,470,605		162,470,605
賞与引当金繰入額	4,863,658		4,863,658
福利厚生費	27,072,774		27,072,774
退職給付費用	4,387,630		4,387,630
会議費	434,484		434,484
旅費交通費	9,303,926		9,303,926
通信運搬費	2,522,468		2,522,468
減価償却費	2,543,560		2,543,560
消耗品費	27,957,571		27,957,571
資料購入費	1,412,551		1,412,551
印刷製本費	4,458,716		4,458,716
燃料費	546,226		546,226
光熱水料費	717,012		717,012
賃借料	48,827,915		48,827,915
保険料	353,221		353,221
諸謝金	26,444,000		26,444,000
租税公課	24,833,418		24,833,418
支払負担金	4,004,700		4,004,700
支払助成金	120,592,990		120,592,990
委託費	96,286,489		96,286,489
広告宣伝費	1,125,080		1,125,080
雑費	657,037		657,037
事業費計	573,545,944		573,545,944

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
管理費			
役員報酬		2,541,391	2,541,391
給料手当		14,661,108	14,661,108
賞与引当金繰入額		990,433	990,433
福利厚生費		6,047,948	6,047,948
退職給付費用		641,895	641,895
会議費		232,312	232,312
旅費交通費		263,346	263,346
通信運搬費		110,598	110,598
消耗品費		224,387	224,387
資料購入費		5,710	5,710
印刷製本費		3,760	3,760
光熱水料費		33,083	33,083
賃借料		1,710,266	1,710,266
保険料		519,280	519,280
諸謝金		2,506,405	2,506,405
租税公課		1,892,206	1,892,206
支払負担金		288,500	288,500
委託費		449,375	449,375
雑費		48,851	48,851
管理費計		33,170,854	33,170,854
経常費用計	573,545,944	33,170,854	606,716,798
評価損益等調整前当期経常増減額	1,325,604	13,215,426	14,541,030
当期経常増減額	1,325,604	13,215,426	14,541,030
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,325,604	13,215,426	14,541,030
当期一般正味財産増減額	1,325,604	13,215,426	14,541,030
一般正味財産期首残高	436,591,031	271,270,883	707,861,914
一般正味財産期末残高	437,916,635	284,486,309	722,402,944
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息		12,419,382	12,419,382
基本財産運用益計		12,419,382	12,419,382
特定資産運用益			
特定資産受取利息	3,291,567		3,291,567
特定資産運用益計	3,291,567		3,291,567
受取補助金等			
受取国庫補助金	114,380,737		114,380,737
受取静岡県補助金	8,984,000		8,984,000
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業補助金	35,000,000		35,000,000
受取補助金等計	158,364,737		158,364,737
受取負担金			
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業負担金	35,000,000		35,000,000
受取負担金計	35,000,000		35,000,000
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	145,479,868	12,419,382	157,899,250
当期指定正味財産増減額	51,176,436	0	51,176,436
指定正味財産期首残高	375,241,770	605,700,000	980,941,770
指定正味財産期末残高	426,418,206	605,700,000	1,032,118,206
III 正味財産期末残高	864,334,841	890,186,309	1,754,521,150

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的債券…償却原価法(定額法)

(2)固定資産の減価償却の方法

①什器備品…定額法

(3)引当金の計上基準

①賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金…職員の退職金の支給に備えるため、当期末における自己都合要支給額に基づいた退職給付債務に相当する金額を計上している。

(4)消費税の会計処理

税込方式

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
I 基本財産				
定期預金	1,831,303		251,204	1,580,099
投資有価証券	603,868,697	251,204		604,119,901
基本財産計	605,700,000	251,204	251,204	605,700,000
II 特定資産				
債務保証事業資産				
①財政調整資産				
普通預金	60,000,000			60,000,000
	60,000,000	0	0	60,000,000
②代位弁済準備資産				
普通預金	50,240,379			50,240,379
定期預金	2,092,815			2,092,815
	52,333,194	0	0	52,333,194
③債務保証事業基金資産				
普通預金	14,192,860	100,000,000	136,383	114,056,477
投資有価証券	345,807,140	136,383	100,000,000	245,943,523
	360,000,000	100,136,383	100,136,383	360,000,000
債務保証事業資産計	472,333,194	100,136,383	100,136,383	472,333,194
公益目的事業基盤安定化資産				
投資有価証券	208,000,000			208,000,000
公益目的事業基盤安定化資産計	208,000,000	0	0	208,000,000
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業資産				
普通預金	15,241,770	70,000,000	18,823,564	66,418,206
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業資産計	15,241,770	70,000,000	18,823,564	66,418,206
退職給付引当資産				
普通預金	23,447,621	5,029,525		28,477,146
定期預金	1,210,660			1,210,660
退職給付引当資産計	24,658,281	5,029,525	0	29,687,806
特定資産計	720,233,245	175,165,908	118,959,947	776,439,206
合 計	1,325,933,245	175,417,112	119,211,151	1,382,139,206

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
I 基本財産				
定期預金	1,580,099	(1,580,099)	(0)	(0)
投資有価証券	604,119,901	(604,119,901)	(0)	(0)
基本財産計	605,700,000	(605,700,000)	(0)	(0)
II 特定資産				
財政調整資産	60,000,000	(0)	(60,000,000)	(0)
代位弁済準備資産	52,333,194	(0)	(52,333,194)	(0)
債務保証事業基金資産	360,000,000	(360,000,000)	(0)	(0)
公益目的事業基盤安定化資産	208,000,000	(0)	(208,000,000)	(0)
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業資産	66,418,206	(66,418,206)	(0)	(0)
退職給付引当資産	29,687,806	(0)	(0)	(29,687,806)
特定資産計	776,439,206	(426,418,206)	(320,333,194)	(29,687,806)
合 計	1,382,139,206	(1,032,118,206)	(320,333,194)	(29,687,806)

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	13,843,443	4,042,109	9,801,334
合 計	13,843,443	4,042,109	9,801,334

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金	引当後の債権残高
未収金(未収補助金等)	137,285,085	0	137,285,085
合 計	137,285,085	0	137,285,085

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
債務保証事業基金資産			
地方債 静岡県債 令和2年7回(SMBC)	100,000,000	99,880,000	△ 120,000
国債 30年12回(SMBC)	145,943,523	156,131,940	10,188,417
合 計	245,943,523	256,011,940	10,068,417
公益目的事業基盤安定化資産			
国債 30年12回(SMBC)	60,000,000	63,684,000	3,684,000
国債 30年8回(SMBC)	48,000,000	49,910,400	1,910,400
地方債 静岡県グリーンボンド(みずほ)	100,000,000	97,690,000	△ 2,310,000
合 計	208,000,000	211,284,400	3,284,400
法人会計			
国債 20年108回(SMBC)	99,865,156	103,340,000	3,474,844
国債 20年112回(みずほ)	199,792,210	208,680,000	8,887,790
国債 30年08回(SMBC)	77,649,924	81,104,400	3,454,476
国債 30年12回(SMBC)	127,102,343	135,540,780	8,438,437
政府保証債 127回 道路債返済機構(野村)	99,710,268	104,304,100	4,593,832
合 計	604,119,901	632,969,280	28,849,379
総 合 計	1,058,063,424	1,100,265,620	42,202,196

10. 引当金の明細

引当金の当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	6,006,588	6,481,660	6,006,588	0	6,481,660
退職給付引当金	24,658,281	5,029,525	0	0	29,687,806
合 計	30,664,869	11,511,185	6,006,588	0	36,169,466

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金及び負担金						
地域ものづくり企業技術革新支援事業費	静岡県	-	8,984,000	8,984,000	0	-
成長型中小企業等研究開発支援事業費	関東経済産業局	-	114,380,737	114,380,737	0	-
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業補助金	静岡県	7,620,885	35,000,000	9,411,782	33,209,103	特定資産
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業負担金	浜松市	7,620,885	35,000,000	9,411,782	33,209,103	特定資産
合 計		15,241,770	193,364,737	142,188,301	66,418,206	-

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	12,419,382
特定資産受取利息	3,291,567
受取国庫補助金	114,380,737
受取静岡県補助金	8,984,000
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業補助金(静岡県)	9,411,782
A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業負担金(浜松市)	9,411,782
合 計	157,899,250

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

財産目録

令和7年 3月 31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金	静岡銀行 浜松営業部	法人会計の運転資金	948,337
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	法人会計の運転資金	2,390,436
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	法人会計の運転資金	10
	普通預金	静岡銀行 浜松営業部	公益目的事業・債務保証事業の運転資金	52,996,659
	普通預金	静岡銀行 浜松営業部	公益目的事業の運転資金	4,992,339
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	10,892,333
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業・債務保証事業の運転資金	4,541,690
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	60,000
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	3,733,967
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	414,791
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	5,048,811
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	1,104,593
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	1,174,954
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	9,180,500
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	38,023,268
	普通預金	遠州信用金庫 本店営業部	公益目的事業の運転資金	1,292,985
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	66,700,279
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	15,492,000
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	98,301,874
	普通預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	公益目的事業の運転資金	10,980,000
	定期預金	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	法人会計の資金	534,600
	定期預金	静岡銀行 浜松営業部	公益目的事業の資金	2,513,103
	定期預金	静岡銀行 浜松営業部	公益目的事業の資金	1,872,338
	定期預金	静岡銀行 浜松営業部	公益目的事業の資金	2,236,792
	未収金	国、県等	補助金等の未収分、未収利息	137,285,085
	貯蔵品	切手、駐車券等	管理目的・公益目的共用	129,314
	前払費用	役員保険等	A-SAP産学連携イノベーション推進事業委託料、保険料等	10,735,410
流動資産合計				483,576,468

財産目録

令和7年 3月 31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(固定資産) 基本財産	定期預金	静岡銀行 浜松営業部	管理目的保有財産、運用益を法人会計業務へ充 当	1,580,099
	投資有価証券	SMBC日興証券(国 債)	管理目的保有財産、運用益を法人会計業務へ充 当	99,865,156
	投資有価証券	みずほ証券(国債)	管理目的保有財産、運用益を法人会計業務へ充 当	199,792,210
	投資有価証券	SMBC日興証券(国 債)	管理目的保有財産、運用益を法人会計業務へ充 当	77,649,924
	投資有価証券	SMBC日興証券(国 債)	管理目的保有財産、運用益を法人会計業務へ充 当	127,102,343
	投資有価証券	野村證券(公債)	管理目的保有財産、運用益を法人会計業務へ充 当	99,710,268
基本財産合計				605,700,000
	財政調整資産	静岡銀行・浜松営業 部(普通預金)	公益目的保有財産、運用益を債務保証事業へ充 当	60,000,000
	代位弁済準備資産	静岡銀行・浜松営業 部(普通預金)	公益目的保有財産、債務保証事業の代位弁済準 備資金	50,240,379
	代位弁済準備資産	静岡銀行・浜松営業 部(定期預金)	公益目的保有財産、債務保証事業の代位弁済準 備資金	2,092,815
	債務保証事業基金資産	静岡銀行・浜松営業 部(普通預金)	公益目的保有財産、債務保証事業基金資金	114,056,477
	債務保証事業基金資産	SMBC日興証券(地方 債)	公益目的保有財産、債務保証事業基金資金	100,000,000
	債務保証事業基金資産	SMBC日興証券(国 債)	公益目的保有財産、債務保証事業基金資金	145,943,523
	公益目的事業基盤安定化資産	SMBC日興証券(国 債)	公益目的事業を安定化させるための資産	60,000,000
	公益目的事業基盤安定化資産	SMBC日興証券(国 債)	公益目的事業を安定化させるための資産	48,000,000
	公益目的事業基盤安定化資産	みずほ証券(地方債)	公益目的事業を安定化させるための資産	100,000,000
	A-SAP産学官金連携イノベーション 推進事業資産	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業を実 施するための資産(普通預金)	66,418,206
	退職給付引当資産	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	職員の退職金準備資金(普通預金)	9,343,252
	退職給付引当資産	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	職員の退職金準備資金(定期預金)	223,660
	退職給付引当資産	静岡銀行 浜松営業部	職員の退職金準備資金(定期預金)	987,000
	退職給付引当資産	浜松磐田信用金庫 東伊場支店	職員の退職金準備資金(普通預金)	5,029,525
	退職給付引当資産	静岡銀行 浜松営業部	職員の退職金準備資金(普通預金)	14,104,369
特定資産合計				776,439,206
	什器備品	3Dスキャナ等	公益目的事業及び管理運営に使用	9,801,334
	電話加入権	NTT	法人会計、管理運営に使用	315,200
	出資金	浜松磐田信用金庫、 遠 州信用金庫	法人会計の資産	20,000
その他固定資産合計				10,136,534
固定資産合計				1,392,275,740
資産合計				1,875,852,208

財産目録

令和7年 3月 31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	事業費等未払分	事業費、管理費の諸費用の未払分	71,634,344
	未払消費税等	浜松西税務署	期末確定申告分	9,571,700
	預り金	社会保険料等	社会保険料、報酬の源泉税等	3,955,548
	賞与引当金	職員分	職員への賞与引当額	6,481,660
流動負債合計				91,643,252
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	職員への退職給付引当額	29,687,806
固定負債合計				29,687,806
負債合計				121,331,058
正味財産				1,754,521,150